

No.151



# 会報 いずみ

発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



第5回昭島シルバー  
ふれあい祭り

子どもたちに大人気となったイメージキャラの「シルバーくん」・模擬店に並んだB級グルメたち…右上から、パンケーキ、芋スティック、だんご、焼き鳥、焼きそば、玉こんにゃく

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号  
電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272  
ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

<b>会員数</b> (平成27年9月28日現在)	男性	女性	合計
	803人	300人	1,103人

センター設立40周年事業  
第5回昭島シルバーふれあい祭り

盛大に開催される

5回目となる昭島シルバーふれあい祭りが、9月27日にセンター駐車場にて行われました。開会式が行われた午前10時、小雨も交じる決していい天気とはいえませんでした。その後回復して絶好の祭り日和になりました。

開会式は伊藤会長の挨拶、奥山副会長の開会宣言で大盛り上がり。来場人員は一般会員、市民の方々が472人で、昨年の465人よりも少しだけ増えたこととなります。



パンケーキが好評

祭りの主役は模擬店。芋煮、焼きそば、だんご、玉こんにゃく、芋スティック、タコスドッグ、焼き鳥、パンケーキのB級グルメと、金魚すくいなどの子どもコーナー、手芸品の販売コーナーも。B級グルメで新顔となった、タコスドッグとパンケーキでしたが、パンケーキが完売したのに対し、タコスドッグ

は大苦戦と明暗を分けました。

しかし、昨年大苦戦した玉こんにゃくが、今年は2番目の完売品となったように、来年は逆転できるかもという声も聞こえてきました。

議員がお立ち寄り

ふれあい祭り実行委員長の藤森理事によると、「今年は例年になくお子さんの来場者が目立ちました」とのこと。さらに黒岩顧問をはじめ、国会の休会と重なったこともあって、国会議員やその秘書さん、そして都議のお立ち寄りもありました。ステージ上では、フラダンスや花笠おどり、歌の披露もあり、手品も飛び出しました。



このステージ上のアトラクションは、午後の2部構成で進められました。毎年出演されるご常連も少なくなく、文字通り拍手喝采となりました。

「笑顔で集う ふれあい祭り」

祭りのテーマは「笑顔で集う ふれあい祭り」でしたが、模擬店で活躍の会員、そこで買った焼き鳥を頬張るお客さん、金魚すくいに夢中のお子さんともども、あちらこちらに笑顔がいっぱい。大成功の祭りとなりました。

イメージキャラ「シルバーくん」

東京都内のシルバー人材センターのイメージキャラクター「シルバーくん」が、当センターのふれあい祭りに来てくれました。会場を愛嬌いっぱい練習り歩く姿に、特にお子さんが大喜び。記念写真をせがまれて、大変忙しそうでした。

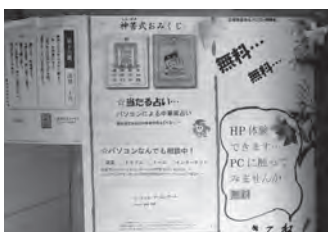


受付でクジ

40周年事業として、受付で来場者にくじ引きのサービス。クジを引いた方全員に、もなく粗品を進呈しましたが、これも結構喜ばれたようです。

パソコンおみくじも！

センター玄関横の特設ブースでは、広報委員会&パソコン講師会による「パソコン無料相談会」を開催。あわせてパソコンによる中華風おみくじのサービスもあり、女性を中心に高い関心を集めていました。



## 平成27年度第1回 理事・地域班長全体会議を開催

9月11日 昭島市市民交流センターにて、平成27年度第1回理事・地域班長全体会議が開催されました。当日は、地域班長53名中36名、理事18名が参加。田内實理事の司会で進行されました。

1. 伊藤会長のあいさつは、会員数を含めた本年の事業実績の推移、40周年記念（記念誌の発行等）、「ふれあい祭り」への協力のお願、派遣事業の検討等のお話がありました。
2. 地域班長の紹介、中学校地区ごとに地区委員がひとりひとり紹介しました。
3. 光富常務理事から当センターの現況報告、事業実績・会員数の推移等具体的な報告があり、特に女性会員の登録が300人を超えたことを強調されました。

うれしい報告として、「シルバーとうきょう」7月号において、平成26年度未登録会員数の伸び率で当センターが東京都第2位（対前年度4・4%増）に、また契約金額においても第8位（対前年度5・4%増）にランクされたとの報告がありました。

### 派遣事業の対応検討

4. 作業部会・委員会の活動内容については、特に総務部会から派遣事業への対応が課

題との報告があり、現在東京都内3カ所のシルバーにおいてテスト導入をし、その結果を検証して本格導入となるが、費用と事務処理等の増加が推測され、課題点がまだまだ多いとの説明がありました。

5. 昭島シルバーふれあい祭りについては、会員へ「プログラム」の配布と祭りへの参加を地域班長にお願いをしました。

6. 設立40周年記念については、総務部会において広報委員会の協力を得て、記念誌の発行を進めていると報告されました。

7. 「パト・ボラ」活動助成金3万円（40周年記念の本年のみ1万円プラス）をセンターから、各中学校地区に交付されました。

最後に、定時総会開催の時期・曜日の変更、班長の任期（辞令更新）等々に関して、活発な意見交換がおこなわれました。



## 新任理事研修報告

7月21日に、飯田橋の東京しごとセンターで開催された研修に参加しました。今年度は多くの新任理事が誕生したようで、100名弱もの参加がありました。

研修は2題、はじめに東京しごと財団の板谷課長による東京都連合の実績等についての講演があり、シルバーの会員数漸減傾向の中で、60代減、70代増、雇用延長の影響と思われるこの現象により、平均年齢が始めて73歳になったこと等の説明と共に、これらへの対応がさしせまった課題である旨の説明がありました。

次いで檜垣弁護士講演は、「法人概況」と「理事の役割と責任」をテーマに、三権分立や民間企業のそれに照らして分かりやすい説明がありました。シルバー人材センターの目的は地域でのコミュニティーの推進目的もあること、そして理事は頭脳の一部であり、理事会に出席して意思表示を行う義務があるとのお話が印象的でした。

研修を終え、課題や役割を十分に理解した活動が重要であると改めて認識させられた一日でした。

（理事 三浦武男）

**理事会だより**

**7月定例理事会（7月27日）**

**議決事項**

- ・ 会員の入会承認について、男性3名、女性1名、計4名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について16件、延21名の再契約が承認されました。
- ・ 費用弁償支給要綱の一部を改正する要綱について、3項目を追加改正することを了解、同日より施行されました。

**報告事項より一部抜粋**

- ・ 総務部会では、地域班長及び理事の選出方法について、輪番制などを審議、結論を急がず今後の検討課題としました。
- ・ 事業部会より、27年度の企業訪問（保育園）のスケジュールと担当理事名簿が発表されました。
- ・ ふれあい祭り実行委員会では、27年度のふれあい祭りを9月27日に開催することを決定しました。

**8月定例理事会（8月31日）**

**議決事項**

- ・ 会員の入会承認について、男性8名、女性2名、計10名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について200件、延707名の再契約が承認されました。

**報告事項より一部抜粋**

**職群班担当理事一覧表**

1	植木班	長澤 邦雄 理事 三浦 武男 理事
	塗装班	
	表具表装作業班	
2	学校管理班	戸田 治夫 理事 渡邊 一男 理事
	第1ブロック	
	第2ブロック	
	第3ブロック	
3	自転車管理班	清水 辰男 理事 田内 實 理事 岡 裕美 理事
	拝島駅ブロック	
	昭島駅ブロック	
	中神駅ブロック	
	東中神駅ブロック	
	自転車保管所班	
4	休日自転車整理班	糟谷 修子 理事 渡辺 靖男 理事
	一般家庭除草班	
	道路除草班	
5	公園除草班	奥村礼二郎 理事 藤森 睦夫 理事 岡本 正夫 理事
	家事援助サービス	
	一般的家事援助班	
	高齢福祉班	
	子育て支援班	
	周辺作業班	
	青パト広報班	
	放課後子ども教室班	
	イキニコ教室講師班	
	保育園・幼稚園正門見守り班	
6	パソコン講師会	石合 進 理事 栗原 輝雄 理事 白井 静子 理事
	イトーヨーカドー昭島店 カート回収班	
	広報配布	
	広報配布東部班	
	広報配布北部班	
	広報配布中部班 広報配布西部班	

**9月定例理事会（9月28日）**

**議決事項**

- ・ 会員増強検討委員会では、女性会員へ袋詰め内職作業を依頼し、会員増強チラシ入りマスクの全戸配布を決定しました。
- ・ 広報委員会より、ホームページのトップページをリニューアルすることや、40周年記念コーナーの特設等、改良に向けた具体策が報告されました。
- ・ 安全管理委員会より、27年度のAED講習会を9月14日午後1時30分より実施することが報告されました。

- ・ 就業基準に基づく再契約について13件延15名の再契約が承認されました。

**報告事項より一部抜粋**

- ・ 事業部会では、保育園7カ所、幼稚園1カ所、こども園1カ所の企業訪問を実施。あわせてわかかさ保育園より除草の受注を受けたことが報告されました。
- ・ 会員作品展実行委員会より、正副委員長の互選と今後のスケジュールについて報告されました。

**訂正**

「いずみ1500号」3ページ、「新体制でスター」の表組記事中で、総務部会副部長を糟谷修子としましたが、正しくは長澤邦雄でした。お詫びし、訂正いたします。

# 10月はパト・ボラ強化月間です

## パト・ボラ実行委員長の決意 安全な街を目指そう！

防犯抑止力の強い味方、それはパトロールボランティア（以下パト・ボラ）でしょう。というわけで、今回パト・ボラ実行委員会栗原輝雄委員長にインタビューしました。

——パト・ボラ実行委員長としての決意をお聞かせください。

「まず、活動状況は数字的なものになりがちですが、ひとりでも多くの会員の方に参加していただけるように活動してまいります。シルバー人材センターは事業とボランティアの両輪で成り立っています。ボランティアは自主的な活動ですが、その活動をとおして楽しい発見がありますよ。

できる範囲内での参加、活動をしていただけの仲間をどのようにして増やしていくか『会員皆パト・ボラ』という、高い目標に向かって進めてまいりませ」と、熱い決意を語っていただきました。



## 体験談

### チーム・パトロールへの参加

中神町 福田 久枝

パト・ボラに参加して、10年が経ちました。無理せず、仕事の合間に月7日程度の参加ですが、色々な職群の方との交流もでき、たわいない会話を楽しみ、季節の移ろいを感じながらの約1時間、通学路をパトロールしています。



下校時、子どもたちの元気な声で、「こんにちは！」と声を掛けられると、そのひと声で元気を貰い、明日へのエネルギーの源になっています。私の子どもたちもこの地域で育ち、地域の人々の温かい目で見守られ、育ちました。

今、パト・ボラという形で地域にお返しできることを、大変うれしく思っています。今後も、体力・気力が続く限り参加して参ります。

パト・ボラ登録人数 9月30日現在

- 会員数 1105人
- 登録数 364人
- 登録率 32.9%

## 新委員会委員名簿

会員増強検討委員会	◎糟谷 修子	○光富 宏規	三浦 武男	岡本 正夫	守重 邦昭
	折居 弘昭	石川 正夫	伊藤 清文	武田喜美代	三輪 清武
パトロールボランティア 実行委員会	◎栗原 輝雄	○齋藤 紘	藤森 睦夫	井上 三郎	平塚 利夫
	坂下 義彦	佐野 正夫	土屋 正夫	筒井喜八郎	渡辺 靖男
	遠藤 利夫	中田錦次郎	丹野 宏		
ふれあい祭り 実行委員会	◎藤森 睦夫	○齋藤 タミ	石合 進	白井 静子	栗原 輝雄
	渡邊 一男	八巻稜嘉子	宮崎 好子	大島 孝男	及川 健
	靄田 国土	和智 孝	奥山 毅	糟谷 修子	
会員作品展 実行委員会	◎山内 隆男	○岡本 正夫	仙波 富子	福田 武	糟谷 修子
	野島 勝男	尾股 貞夫	森谷 旭	金泉 昌夫	松山 和美

※◎印は委員長、○印は副委員長です

## 安全管理委員会より

### ヒヤリハット事例ごんなに！

#### 安全管理支援員会議で報告される

安全管理委員会では8月28日、各職群班から選出されている、安全管理支援員の会議を開催しました。安全管理委員8名、支援員24名の出席で、各支援員より仕事や就業途上に「ヒヤリ！」「ハット！」したケースを、具体的に報告を受けました。

以下、各班からの報告をすべて公開します。会員の皆さんがどのような注意をするべきか、参考にして下さい。

#### (塗装班)

- ・屋根ですべてヒヤリ！
- ・足場が倒れそうになって、ハット！

#### (表具表装作業班)

- ・依頼宅搬入時の壁面および階段踊り場で、ふすまが電灯への接触でヒヤリハット！

#### (駐輪場管理班)

- ・整頓作業時における倒れ防止のスタンドロックの確認忘れでヒヤリ！これは強風や整頓中などに倒れる原因となる。倒れるのは未ロック車がほとんどで、損傷・怪我等に結びつくのでハット！見回り中も未ロック車を補い、倒れ防止に努めている。
- ・時々、駐輪場の外より自転車に乗ったまま

入場して来る利用者さんにヒヤリ！駐輪自転車及び人との接触で、転倒事故が起きないかハットさせられる（通路がコンクリート、アスファルトの為）。

- ・二段式駐輪場で、上のラックが頭に当たりそうになってヒヤリ！

- ・二段式駐輪場の下のラックが動きすぎ、ラックにつまみ乗らずに危険でハット！

#### (自転車等保管所班)

- ・強風で、自転車の連鎖的な倒れがあり、起し修正するのに足腰を痛める。後に、ゴム製チューブバンドで、同列単位別に固定し倒れを改善したため、事故はなくなりヒヤリハット！は解消。

#### (家事援助班)

- ・お客様の家に行く途中、自転車での出合頭に何度かヒヤリとしたことが。

- ・訪問先に向かう為の自転車の使用にも、ヒヤリとしないよう注意している。

- ・大きい交差点で信号は青だったのが、携帯片手で自転車横断している人がいて、



轢かれそうになってヒヤリ！

#### (道路除草班)

- ・車道脇（路肩部分）での作業時（安全チョッキ着装、道路コーン設置）、大型車両が通過した際の風圧などにより、体をもつていかれそうになってヒヤリ！

#### (広報配布班)

- ・玄関ポストに投函して、観音開きの門扉から歩道に出る時には注意が必要。歩道を自転車走っているし、高齢者も歩いているのでヒヤリ！良く左右を確認し、扉を開けることで、ハット！を回避している。

- ・風が強い日、自転車が倒れ、配布物が汚れたり破れたりしたことがあってハット！風向きをよく見て、横風を受けないように気をつけている。

- ・青信号を渡っている時、高校生と思われる若者が自転車であつて来てヒヤリ！転倒はしなかったが、大変危ない思い…ハットさせられました。

- ・交差点で信号が青になったので、自転車に乗って漕ぎ出そうとした瞬間、右側から車が出てきてヒヤリ！

- ・冬（1～2月）のこと、作業に使用している重量のある20インチの自転車が、強風に煽られて倒れそうになりハットした。

#### (青パト広報班)

- ・自転車のマナーの悪さを痛感する。後方確

認をしないで、歩道から車道に飛び出す自転車  
が非常に多い。

・30km/h道路で後方車にあおられる。

（イトーヨーカードー昭島店カート回収班）

・店内へのカート搬入時、お客様の急停止に  
ヒヤリ！

・カート運搬中、お客様（お子様も含む）の  
急な飛び出しにハット！

・視界不良点の急な飛び出しにヒヤリ！

・カゴを移動する時、積み上げたカゴが倒れ  
そうになってハット！

（放課後子ども教室班）

・雨の日の自転車

での帰り道、ス  
リップして脚に

怪我。完治まで

2週間かかっ  
た。

・サッカーボール  
が飛んできて身

体に当りそうになり、ヒヤリとすることが  
何度も！

（保育園幼稚園正門見守り班）

・車または自転車と園児、保護者の接触寸前  
にヒヤリ！（雨天は特に要注意）。

・園児が転んでハットすることが！かすり傷  
を負うことも。



安全就業標語選定

テーマ「健康管理」

安全管理委員会では7月、安全就業の啓発  
を目的とする平成27年度「安全就業標語」の  
募集を行いました。今回のテーマは、「健康  
管理」でした。これは昨年、病気による退会  
者が全体の25%と最も多かったことによりま  
した。

応募総数20名、53作品から安全管理委員会  
において以下の3作品を選定しました。なお  
応募者全員に記念品を配布いたしました。

「健康は 日頃の意識と 心がけ」  
つじが丘 大塚 武人

「何事も 尊い命 あればこそ」  
緑町 横山 忠彦

「健康は 日々のチェックの 積み重ね」  
つじが丘 大塚 武人



AED講習会に参加して

安全管理委員会によるAED講習会が、9  
月14日にセンター2階で開催されました。

昭島消防署から指導員4名、当センターの  
参加者は32名でした。2人1組になり、心臓  
マッサージとAEDに分かれ、機器の操作を  
しました。

特に、胸に貼るパッドの取り扱い（汚れた  
り、貼り直しは不可）の注意があり、救急隊  
が到着するまでマッサージは続けること、落  
ち着いて機器の音声に従うこと、疲れるし、  
緊張しますが、始めたら途中で止めないこと  
のお話がありました。

概ね、全員の体験が滞りなくすすみ、質疑  
応答となりました。マッサージ中に骨が折れ  
たら？AEDの音声小さいのでは？等々の  
質問がありました。

実際、人の命に関わ  
る場面に接したら、尻  
込みがちになるが、本  
番を想定した講習を受  
けたことで、一連の流  
れが分かり、周囲の人  
と協力して対応できそ  
うに感じました。



**職場訪問**

**拜島駅南口地下  
自転車等駐輪場**

拜島駅周辺整備事業が推進されています。①拜島駅自由通路・橋上駅舎整備事業、②拜島駅周辺道路整備事業、③拜島駅周辺まちづくり計画の推進、この三つです。

①は完了し、②は平成28年3月完成予定で、松原町四丁自交差点から武蔵野橋南交差点までの延長と、南口駅前広場の整備を行うものです。この中に駅前広場地下を利用した自転車等駐輪場の整備が含まれ、すでに完成している当該駐輪場が今般の訪問先です。



**新駐輪場は地下へ！**

駐輪場を地下にした理由は通リやすくして利便性を高め、そして安全な歩行空間を確保する目的のようですが、この管理運営を担う

のがわれらシルバー人材センターの会員です。この駐輪場には22名が就業されており、代表して和智孝会員（写真左から2人目）をお訪ねし、就業内容全般についての説明をお願い致しました。



この駐輪場の特徴は昭島市初の地下駐輪場であり、かつ、一部に平場置きがあるものの殆どが機械式で上下二段式ラックです。収容能力は2450台（西と東）、定期利用と一時利用とがあり、8月末日での利用実績はそれぞれ1630台、485台。従って300台強の余裕があります。拜島駅南口駅前と拜島駅東駐輪場からそれぞれ700台、1200台を受け入れたそうで、受け入れに当たっては心配されたようですが、双方共に無事に完了することができたとお話でした。

**利用はパソコン管理**

利用にはカードが必要で、この管理も機械化がなされています。定期利用は利用カードの発行によるパソコン管理、一時利用は回数券カード（13回分1000円）もあり、入場時にバーコード付き一時利用券を発行し回数券カード（現金可）による出口精算方式が採用されています。便利な駐輪場です。



しかしご苦労されている点もあるようで、二段ラックの上段利用率が低く向上に苦慮。一時利用出口精算機が1台しかなく混雑時に渋滞。地下全般の清掃作業が大変で電動ブラシ等がほしいのと、水のはけ口がなく苦慮している。そしてマネー面では乗車走行や走る人がいて注意するものの安全徹底が難しく、駐輪場のみならず通路にもなっており、道路が完成すると更に通行者が多くなると予想され、益々管理が難しくなる。これらの対応、改善を検討しなければならぬとのことでした。苦労が過ぎません。

**まちづくりにも貢献**

さて③はこれからのようですが、既に委員会を設けガイドラインを作成。まちづくりの理念は「ぶらぶら歩いてこちよいまち拜島」だそうです。シルバー人材センターも一翼を担って、共に発展するよう貢献しましょう。

（広報委員 三浦武男）







なんのPRチラシかというところ、シルバー人材センターの会員増強のもの。ここ数年、時刻表、15カ



会員増強検討委員会の依頼で袋にマスクとPR用のチラシを封入する作業を行いました。9月下旬からこれを5万2000個行う作業を、除菌スプレーを使う等、特に衛生面に気を付け、女性会員により2週間程度すすめられました。



月カレンダーなどを作り、市内全戸配布してきましたが、今年はマスク+チラシのセットなんです！今年も全戸配布は広報配布班に依頼されました。



**作品展示会パネル**  
今年も羽村から借りる

展示会で、作品を飾るために使用したパネルは、羽村市シルバー人材センターからお借りしたものでした。会員作品展示会は9月27、28日に開催されました。

今年も雨の中、委員の方々が大変な思いをして運んで来てくれました。当センターでは保管場所もなく、購入ができないので、毎年お借りしているものです。

会員作品展示会実行委員会・山



内委員長が「借りたときよりもきれいに返したい」との意気込みで、様々な道具で汚れを落とし、ピカピカにして返却をしました。

**産業まつりに参加**

11月14、15日に開催される昭島市産業まつり。シルバー人材センターでは今年も参加します。

ブース前で、センターのPR用チラシやマスクの配布をするほか、ブースでは手芸グループや植木班の手作り作品の販売も行います。

**編集後記**

昭島市シルバー人材センターは昭和50年（1975年）10月に都内で2番目に設立されてから、今年で40年目を迎えました。

この間、高齢化が進み、全国的に会員の減少に歯止めがかかっていない状況ですが、幸いにも、当センターは日頃の努力により、現状を維持・発展させている数少ないセンターのひとつです。

お届けしている会報「いずみ」も「シルバーニュースあきしま」としてスタートしてから、今号で151号をかぞえ、表紙やカラーグラビアニュース、写真の多用など様々な変革を遂げつつあります。

広報委員として新しいメンバーも加わり、会報やリニューアルした「ホームページ」を会員皆様のご協力を得て、お届けできれば幸いです。

広報委員 折居 弘昭



# カラグラフィ ニュース



## ふれあい祭り



大きく民謡を踊って拍手喝采!



今年は子どもの姿が目立った

## 会員作品展示会



作品が仕事にもつながる筆耕の作品展示



掛け軸には日本画や俳句なども



AED講習で消防署員の説明にうなづく



家庭援助 4Gの有志によるセンター内の除草は細かなところまで



夏の安全就業巡回点検は自転車等駐輪場へ



会員作品展示会に出品するための絵画講習会は人気の集まりに成長

安全就業標語 テーマ：健康管理

# 健康は 日頃の意識と 心がけ